

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 1 区分
【発行日】 令和 6 年 9 月 2 日(2024.9.2)

【国際公開番号】 WO2023/120231
【出願番号】 特願 2023-569306(P2023-569306)
【国際特許分類】
G 0 1 N 2 1 / 3 5 0 4 (2 0 1 4 . 0 1)
【 F I 】
G 0 1 N 2 1 / 3 5 0 4

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 2 月 26 日(2024.2.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】

20

サンプルに含まれる測定対象成分を分析する分析装置であって、
前記サンプルが導入される測定セルと、
前記測定セルに光を照射する光源と、
前記測定セルを透過した光を検出する光検出器と、
前記光源又は前記光検出器と前記測定セルとの間に設けられ、光の入射位置によって透過波長が変化するバリアブルフィルタと、
前記バリアブルフィルタを移動させて、前記光検出器により検出される光の波長を変化させるフィルタ移動機構と、
前記光検出器の検出信号に基づいて、前記測定対象成分の濃度を算出する濃度算出部とを備える、分析装置。

30

【請求項 2】

前記濃度算出部は、前記バリアブルフィルタの移動に伴う検出信号の変化に基づいて、前記測定対象成分の濃度を算出する、請求項 1 に記載の分析装置。

【請求項 3】

前記フィルタ移動機構は、前記バリアブルフィルタを等速移動させるものである、請求項 1 又は 2 に記載の分析装置。

【請求項 4】

前記測定セルに参照ガスを導入し、当該参照ガスに含まれる特定成分により生じる光の吸収を用いて、前記バリアブルフィルタの位置ずれ又は波長シフトを補正する補正機能を有する、請求項 1 又は 2 に記載の分析装置。

40

【請求項 5】

前記フィルタ移動機構は、前記バリアブルフィルタを、その透過波長の変化方向に沿って連続的に移動させるものである、請求項 1 又は 2 に記載の分析装置。

【請求項 6】

前記バリアブルフィルタは、平板状をなすものであり、
前記フィルタ移動機構は、前記バリアブルフィルタを、その平面に沿って直線方向又は円周方向に移動させるものである、請求項 1 又は 2 に記載の分析装置。

【請求項 7】

前記濃度算出部は、前記光検出器の検出信号を用いた多変量解析により、前記測定対象成分の濃度を算出する、請求項 1 又は 2 に記載の分析装置。

50

【請求項 8】

前記光源は、赤外光源である、請求項 1 又は 2 に記載の分析装置。

【請求項 9】

サンプルが導入される測定セルと、前記測定セルに光を照射する光源と、前記測定セルを透過した光を検出する光検出器とを備える分析装置を用いて、前記サンプルに含まれる測定対象成分を分析する分析方法であって、

前記光源又は前記光検出器と前記測定セルとの間に、光の入射位置によって透過波長が変化するバリアブルフィルタを設け、

前記バリアブルフィルタを移動させて、前記光検出器により検出される光の波長を変化させ、その際に得られる前記光検出器の検出信号に基づいて、前記測定対象成分の濃度を算出する、分析方法。

10

20

30

40

50